



2023年2月9日

各 位

会社名 日本山村硝子株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治  
(コード番号 5210 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経理部長 佐貫 正義  
(TEL 06-4300-6000)

## 営業外収益（為替差益）の減少、営業外費用（持分法による投資損失）の計上 および特別損失（事業整理損）の計上に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期連結会計期間において、下記のとおり営業外収益（為替差益）の減少、営業外費用（持分法による投資損失）の計上および特別損失（事業整理損）の計上をいたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 為替差益の減少の内容

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、324百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしましたが、その後の為替相場の変更により、2023年3月期第3四半期連結累計期間の為替差益は249百万円減少し、75百万円となりました。これは、主に外貨建債権の評価替えによるものです。

#### 2. 持分法による投資損失の計上の内容

持分法適用会社である海外の関連会社3社の決算報告に基づき、2023年3月期第3四半期連結会計期間において、持分法による投資損失530百万円を営業外費用として計上いたしました。なお、2023年3月期第3四半期連結累計期間では、持分法による投資損失1,398百万円を計上しております。

#### 3. 事業整理損の計上の内容

2022年5月16日付および2022年6月14日付の「連結子会社の解散及び特別損失の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、PT. Yamamura Utama Indoplas および台湾山村光學股份有限公司の解散に伴い、2023年3月期第3四半期連結会計期間において、事業整理損416百万円を計上いたしました。なお、2023年3月期第3四半期連結累計期間では、事業整理損537百万円を計上しております。

#### 4. 今後の見通し

本件の業績への影響につきましては、本日公表の「2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上